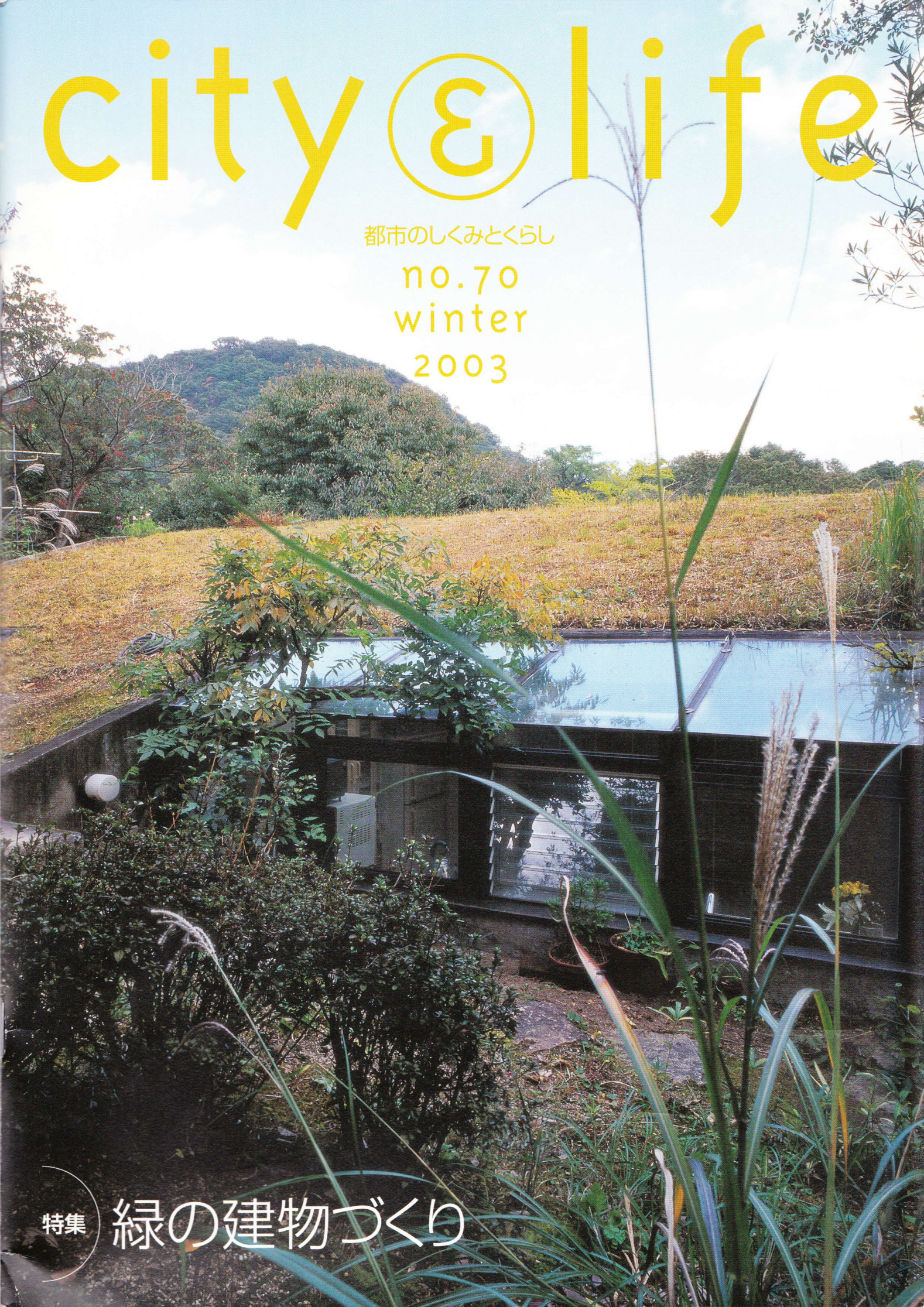
city & life

都市のしくみとくらし

no.70
winter
2003



特集 緑の建物づくり

city&life no.70 winter 2003

表紙―目神山の家(兵庫県西宮市) photo:小池晃
裏表紙―オーガニックビル(大阪府大阪市)
photo:坂本政十賜

特集 緑の建物づくり

contents

座談会 | 町と建物は「緑」でつながる | 石井修×宮城俊作×山田宏之 2

ルポ | Let's Greening 「緑」で生まれ変わる建物 8

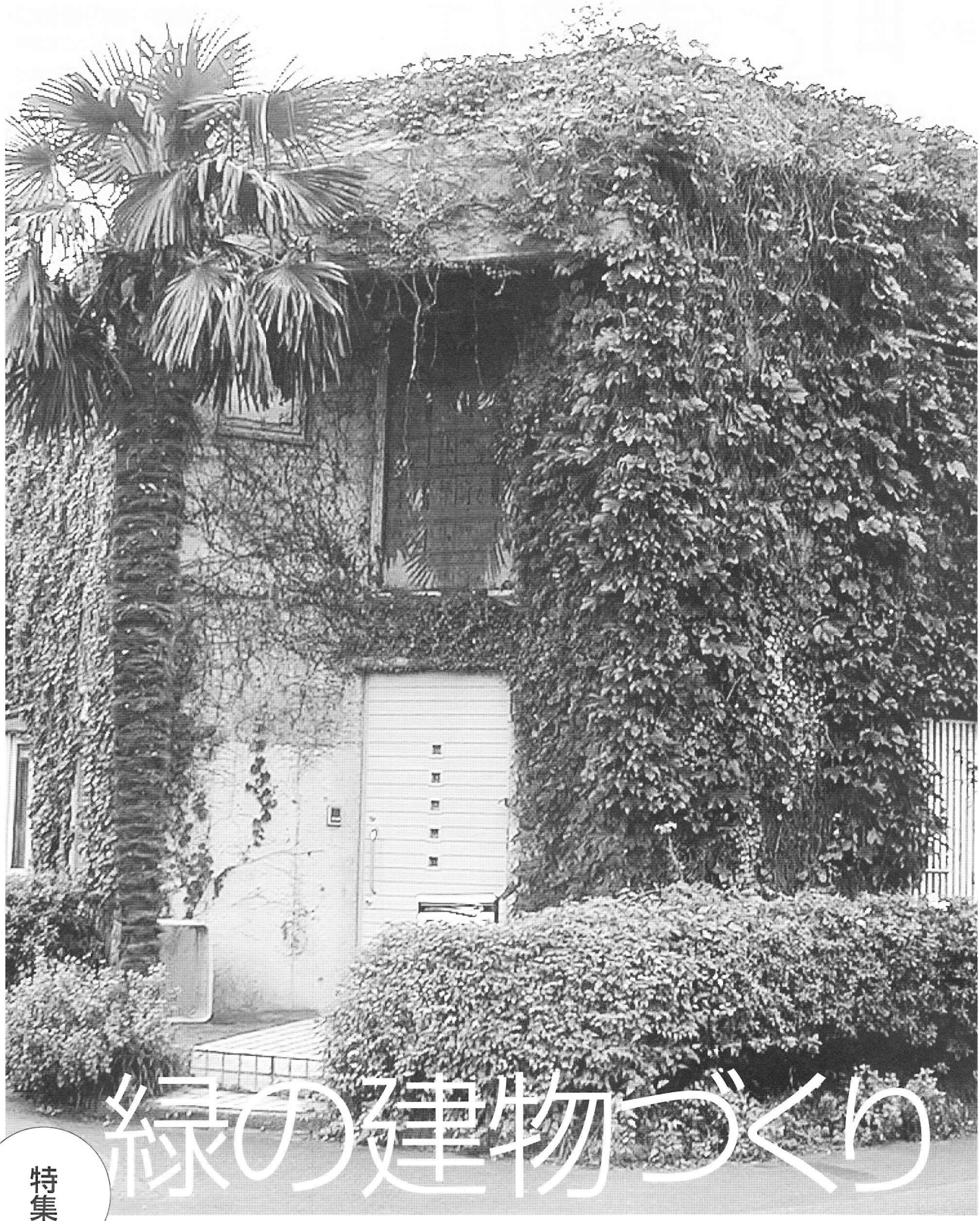
ケーススタディ | 育つ建物、育つ都市(まち) 14

ルポ | 森を取り込む商業施設 26

インタビュー | 世田谷の「森」に暮らす | 甲斐徹郎 32
「コミュニティ・ベネフィット」でつくる豊かな環境とは

連載 | 都市を拓いた人々㊶ | 下関 36

information・back number 40



特集 緑の建物づくり

都市化の進行に伴い、コンクリート造の建築物が増加し、地面はコンクリートやアスファルト舗装によって覆われた結果、高温になりやすく冷めにくい、いわゆるヒートアイランド現象が顕在化してきた。ヒートアイランド現象は、冷暖房エネルギーを増加させるというほかにも、都市洪水を引き起こしやすくしたり、動植物消失を招くといった、新たな都市環境問題を生む要因にもなっている。そこで関心を集めているのが、屋上緑化や壁面緑化といった建築物の緑化だ。都市を再び自然化することには限界があるが、都市構築物の表面を緑化するというのは、きわめて現実的な方法である。東京都が屋上緑化を義務づけたように、各自治体も注目し、相次いで推進策を打ち出し始めた。都市環境整備の新しい潮流となりつつある建物緑化について、その意義、プランニング、技術について、事例を交えて探る。

photo:**佐藤真**「町で見掛けた"緑"の建物」